



埴町議会基本条例検証調査特別委員会会議録

1 日 時	開会 令和 7 年 4 月 23 日 13 : 05 (総務常任委員会終了後) 閉会 令和 7 年 4 月 23 日 13 : 50
2 場 所	委員会室
3 出席委員	菊地哲也、堀江祐司、藤田一男、吉田克則、青砥與藏、吉村守広
4 欠席委員	なし
5 出席要求者	なし
6 職務出席者	議長、事務局長、書記
7 付議事件	第 1 調査のまとめについて その他
8 議事の経過	堀江祐司副委員長による開会 菊地哲也委員長あいさつ 第 1 埴町議会基本条例の検証・見直しについて 委員長：6 月の定例会で報告する最終報告書の案をお配りした。委員の意見を求める。 吉田克則委員：まとめの最後の「できるところから改善に取り組み」という言いまわしが、改善が前提になっているように見える。「変える所から変える」といった表現の方がいいのでは。 藤田一男委員：確かにそのように見える。この部分は削ってよいのでは。 (よいという声あり) 委員長：過去の委員会で DX についての話があった。こちらは盛り込んだ方がよいか。 吉田克則委員：各議員からの意見において、紙ベースの開示について書かれており、矛盾が生じるので盛り込まなくてもよいのでは。 議長：委員ではないが、意見を述べたい。今後の議会改革の観点から、盛り込んでももらいたい。紙ベースの開示は町民サービスの観点であり、DX が将来の議会改革の点であることから矛盾は生じない。また、委員長からの提言にある、「町議会議員は町からの補助を受けている団体の長にはならないとしている」の文言追加については、補助団体ではなく指定管理団体の長として盛り込んだ方がよいのでは。 藤田一男委員：その方がよい。補助だと区長なども務められなくなる。 議長：「好ましくない」などのやわらかい言いまわしにしてもらいたい。ゆるい感じで。 青砥與藏委員：ダメと言い切るのはなかなか難しいけれど、もらう人が予算を決めていくのは望ましくないというような言い回しが良い。 事務局長：第 8 条の基本的な考え方に「町予算の支出先の団体の長となるのは望ましくない」といったかたちで文言を検討して盛り込みます。DX は第 20 条の基本的な考え方に盛り込む形でしょうか 藤田一男委員：DX について検討していくという形で、第 20 条のところに盛り込むのでいいのではないかと 委員長：第 20 条の 3 のところに盛り込むこととする。

議長：DX といえるより情報化くらいの言いまわしがいいのではないか。

青砥與蔵委員：「時代に合った情報ツールを検討していく」というのがいいのではないか。

（よいという声あり）

委員長：文言について事務局に整理してもらい、6月の定例会においておおむね今の形で報告していきたい。以上で終了する。

副委員長による閉会

埴町議会委員会条例第27条の規定により署名する。

令和7年5月20日

埴町議会基本条例検証調査特別委員会委員長

菊地 哲也